

製品安全データシート

作成日：2024年05月13日

改訂日：-----年---月---日

確認日：-----年---月---日

1. 化学品及び会社情報

| | |
|-------------------|---|
| 製品名 | (研究用) HISCL PEDF コントロール |
| 供給者の会社名称、住所及び電話番号 | シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 |
| 緊急連絡電話番号 | TEL：(078) 991-1911 (代表) |
| 推奨用途 | TEL：(078) 991-1911 (代表) 研究測定用 |
| 使用上の制限 | 推奨用途以外への使用を禁止する |

2. 危険有害性の要約

| | |
|--------------------------------------|--------|
| 化学品の GHS 分類 | |
| 物理化学的危険性 | 分類できない |
| 健康に対する有害性 | 分類できない |
| 環境に対する有害性 | 分類できない |
| GHS ラベル要素 | |
| 絵表示 | 該当しない |
| 注意喚起語 | 該当しない |
| 危険有害性情報 | 該当しない |
| 注意書き | |
| 安全対策 | 該当しない |
| 応急措置 | 該当しない |
| 保管 | 該当しない |
| 廃棄 | 該当しない |
| GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない 他の有害危険性 | 情報なし |

3. 組成及び成分情報

| | |
|-------------|-------------------------------------|
| 化学物質・混合物の区別 | 混合物 |
| 成分の化学名 | 本製品は、安衛法、化管法、毒劇法に該当する物質を閾値以上含んでいない。 |
| 濃度又は濃度範囲 | 本製品は、安衛法、化管法、毒劇法に該当する物質を閾値以上含んでいない。 |
| CAS 番号 | — |
| 化審法 官報整理番号 | — |
| 安衛法 官報整理番号 | — |

4. 応急措置

| | |
|--|--|
| <p>必要な応急処置の説明</p> <p>吸入した場合</p> <p>皮膚に付着した場合</p> <p>眼に入った場合</p> <p>飲み込んだ場合</p> <p>急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状</p> <p>応急措置をする者の保護に必要な注意事項</p> | <p>必要なら医師の診断を受けること。</p> <p>多量の水で洗うこと。皮膚刺激の症状が現れた場合は、医師の診断を受けること。</p> <p>直ちに多量の水で数分間洗い流すこと。炎症が生じた場合は、医師の診断を受けること。</p> <p>直ちに医師の診察を受けること。</p> <p>情報なし</p> <p>適切な保護具（手袋、眼鏡、マスクなど）を着用すること。</p> |
| <p>5. 火災時の措置</p> | |
| <p>適切な消火剤</p> <p>使ってはならない消火剤</p> <p>火災時の特有の危険有害性</p> <p>消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置</p> | <p>周囲環境に適した消火剤を使用すること。</p> <p>情報なし</p> <p>情報なし</p> <p>自給式呼吸器および防護服を着用すること。</p> |
| <p>6. 漏出時の措置</p> | |
| <p>人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置</p> <p>環境に対する注意事項</p> <p>封じ込め及び浄化の方法及び機材</p> <p>二次災害の防止策</p> | <p>十分な換気を確保すること。</p> <p>作業には、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスクなど）を着用すること。</p> <p>漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。</p> <p>吸着剤（土、砂、ウエスなど）に吸着させて除去した後、残りをウエスや雑巾などで十分に拭き取る。大量の水で洗い流す。</p> <p>滑って転倒する事故を引き起こす可能性があるため、製品の拡散を避ける。</p> <p>漏出物の上をむやみに歩かない。</p> |
| <p>7. 取扱い及び保管上の注意</p> | |
| <p>取扱い</p> <p>安全取扱注意事項</p> <p>衛生対策</p> <p>保管</p> <p>安全な保管条件</p> <p>安全な容器包装材料</p> | <p>適切な保護具（手袋、眼鏡、マスクなど）を着用すること。</p> <p>取扱い後は十分に手を洗うこと。</p> <p>ラベルに表示した条件に従って保管すること。</p> <p>情報なし</p> |
| <p>8. ばく露防止及び保護措置</p> | |
| <p>許容濃度等</p> <p>設備対策</p> <p>保護具</p> <p>呼吸用保護具</p> <p>手・皮膚の保護具</p> <p>眼、顔面の保護具</p> | <p>情報なし</p> <p>情報なし</p> <p>特に必要なし</p> <p>保護手袋</p> <p>保護眼鏡</p> |

| | |
|-------------------------|---------------------|
| 特別な注意事項 | 必要に応じて、適切な保護衣を着用する。 |
| 9.物理的及び化学的性質 | |
| 物理状態 | 個体 |
| 色 | 白色 |
| 臭い | ほとんど無臭 |
| 融点／凝固点 | データなし |
| 沸点又は初溜点及び沸騰範囲 | データなし |
| 可燃性 | データなし |
| 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 | データなし |
| 引火点 | データなし |
| 自然発火点 | データなし |
| 分解温度 | データなし |
| pH | データなし |
| 動粘性率 | データなし |
| 溶解度 | 水に易溶 |
| n-オクタノール／水分配係数 (log 値) | データなし |
| 蒸気圧 | データなし |
| 密度及び／又は相対密度 | データなし |
| 相対ガス密度 | データなし |
| 粒子特性 | データなし |
| その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性) | データなし |
| 10.安定性及び反応性 | |
| 反応性 | データなし |
| 化学的安定性 | 推奨保存条件下で安定である。 |
| 危険有害反応可能性 | データなし |
| 避けるべき条件 | 熱および発火源に近づけないこと |
| 混触危険物質 | データなし |
| 危険有害な分解生成物 | データなし |
| 11. 有害性情報 | |
| 急性毒性 | データなし |
| 経口 | データなし |
| 経皮 | データなし |
| 吸入 | データなし |
| 皮膚腐食性／刺激性 | データなし：GSH 分類：分類できない |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 | データなし：GSH 分類：分類できない |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性 | データなし：GSH 分類：分類できない |
| 生殖細胞変異原性 | データなし：GSH 分類：分類できない |
| 発がん性 | データなし：GSH 分類：分類できない |
| 生殖毒性 | データなし：GSH 分類：分類できない |
| 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) | データなし：GSH 分類：分類できない |

| | |
|-----------------|---------------------|
| 特定標的臓器毒性（反復ばく露） | データなし：GSH 分類：分類できない |
| 誤えん有害性 | データなし：GSH 分類：分類できない |
| その他の情報 | データなし：GSH 分類：分類できない |

12. 環境影響情報

| | |
|----------------|------|
| 生態毒性 | |
| 水生環境有害性、短期(急性) | 情報なし |
| 水生環境有害性、長期(慢性) | 情報なし |
| 残留性・分解性 | 情報なし |
| 生態蓄積性 | 情報なし |
| 土壌中の移動性 | 情報なし |
| オゾン層への有害性 | 情報なし |
| その他の有害性 | 情報なし |

13. 廃棄上の注意

| | |
|---|------------------------|
| 化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している 汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい 廃棄、又はリサイクルに関する情報 | |
| 残余廃棄物 | 関連法規並びに各都道府県の条例等に従うこと。 |
| 付着している汚染容器及び包装 | 関連法規並びに各都道府県の条例等に従うこと。 |

14. 輸送上の注意

| | |
|---|---------------------------------------|
| 国際規制 | |
| 航空規制情報（ICAO/IATA） | 輸送危険物には該当しない |
| 国連番号 | 非該当 |
| 品名（国連輸送名） | 非該当 |
| 国連分類（危険有害性クラス） | 非該当 |
| 容器等級 | 非該当 |
| 海上規制情報（IMO） | 輸送危険物には該当しない |
| 国連番号 | 非該当 |
| 品名（国連輸送名） | 非該当 |
| 国連分類（危険有害性クラス） | 非該当 |
| 容器等級 | 非該当 |
| 海洋汚染物質 | 情報なし |
| MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによる ばら積み輸送される液体物質 | 非該当 |
| 国内規制 | |
| 航空規制情報 | 輸送危険物には該当しない |
| 海上規制情報 | 輸送危険物には該当しない |
| 陸上規制情報 | 輸送危険物には該当しない |
| 輸送又は輸送手段に関する特別の安全策 | 輸送に際しては、容器の破損を生じないように積み込み、荷崩れを防止すること。 |

15. 適用法令

| | |
|-----|-----|
| 薬機法 | 非該当 |
|-----|-----|

| | |
|----------------------|---|
| 安衛法 | 非該当 |
| 化管法 | 非該当 |
| 毒劇法 | 非該当 |
| 化審法 | 非該当 |
| 水質汚濁防止法 | 非該当 |
| 航空法 | 非該当 |
| 船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則) | 非該当 |
| 消防法 | 非該当 |
| スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別税法 | 非該当 |
| 1 6. その他の情報 | |
| その他の情報 | 本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。 ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。 |
| 略語 | 化審法：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 安衛法：労働安全衛生法 薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 PTRR 法：特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 |
| データの主要な文献参照と出典 | NITE-CHRIP |